

ハローワーク徳山 就職支援業務報告（令和7年度）

1. 所長による分析（業務運営の総括）

（1）今年度特に重点的に取り組んだ事項についての分析等

・当所管内では、求人が求職を上回って推移しているものの、雇用形態別にみると、フルタイムの求人倍率が高い一方で、パートの求人倍率は低い状況にあります。また、有効求職者に占める中高年層の割合が高く、求人と求職のマッチングが十分に進んでいない状況です。

このような労働市場の現状について求人者の理解を促し、マッチングの促進を図るため、求人者向けセミナーを複数回開催しました。具体的には、令和7年9月及び10月に、シニア世代の雇用促進に向けた求人者向けセミナーを開催し、シニア歓迎求人の申込方法等について説明しました。また、令和7年11月及び令和8年2月には、周南市との共催による求人者向けセミナーを開催し、「求職者の目を引く求人票作成のポイント」「魅力ある職場づくり」「周南市公式動画『周南シゴト動画』の活用」等について説明しました。参加事業所数は、4回合計で42事業所となりました。

特に人手不足が顕著な分野（介護・医療、保育、建設、警備、運輸）における人材確保については、令和6年度から実施している人材不足分野の事業所を対象とした求人説明会「会社説明会デイ」を拡充し、3回開催しました。その結果、延べ8事業所、19名の求職者の参加がありました。

（2）前年度の課題を受けて今年度にサービス改善・業務改善を図った事項についての分析等

・求職者のニーズに応じた求人開拓を目的として、8月に当所利用の求職者300人を対象にアンケートを実施しました。アンケート結果は、求人者向けセミナーや事業所訪問の際に活用し、求人内容の見直し等につなげています。また、求職申込時のアンケート内容を見直し、求職者が抱える課題等をより正確に把握し、適切な支援を行えるよう体制の整備を図りました。

・オンラインを活用した職業相談を推進するため、毎月、求職者マイページ活用セミナーを開催するとともに、職業相談時には都度、求人検索条件やお気に入り求人票の保存状況を確認しました。十分に活用できていない求職者に対しては、操作方法のチュートリアルを実施しました。あわせて、オンラインハローワーク紹介にも積極的に取り組み、令和7年度は紹介が70件、27件の就職につなげました。

・障害者雇用の促進に向けた取組として、例年10月に開催している障害者面接会に加え、障害者ミニ説明会・面接会を2回（7月8日、8月29日）開催しました。参加企業は合計5社、参加者は22人でした。また、2月13日には、下松所及び周南市との共催により「事業主支援ワークショップ」を開催しました。当日は、障害者の雇用状況や法定雇用率、各種助成金の説明に加え、有識者を講師とした障害者雇用に関する講話を実施しました。さらに、参加企業や支援機関関係者など、立場の異なる参加者が一堂に会し、座談会を行いました。参加は12社で、参加企業からは「障害者雇用の認識が変わった」「障害者雇用の現状や価値観について考えさせられた」といった声が寄せられました。

(3) その他の業務運営についての分析等

・有効求職者に占める中高年齢者の割合が高い状況を踏まえ、9月から中高年向け再就職支援セミナーを開催しました。内容は、「すぐに仕事をしたいのに決まらない」「人間関係が不安」といった求職者の悩みに寄り添ったものとしています。令和7年度は3回開催し、71人が参加しました。

また、従前から実施しているシニア向けセミナーおよび会社説明会を拡充し、3回開催。企業6社、求職者71人の参加がありました。これら中高年齢層への支援の結果、令和7年度における45歳以上の就職件数は、前年度比で4.9%増加しました。

(4) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえて次年度以降に取り組むべき更なるサービス改善・業務改善の方向性

・パート求人は3年度連続で減少しており、マザーズコーナー利用者の就職環境は年々厳しさを増しています。一方で、多様な人材の活用に取り組みながらも、人材不足により求人を充足できていない事業主も見受けられます。こうした求職者と求人者双方の理解を深めることを目的として、出産・育児等により離職した女性を対象に、企業との交流会などのマッチングイベントを開催します。

2. 特記事項

中長期的に見ると、求職者数及び求人数は減少傾向にあることから、ハローワークの広報・周知については、常に効果的な手法を工夫や検討していく必要があります。そのため、他所の取組を参考にするとともに、職員の意見やアイデアを積極的に活用していきます。

3. 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

4. マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職割合	満足度 (求人 者)	満足度 (求職 者)	⑧人材不 足分野の 就職件数	③新卒者 等支援に 係る就職 支援ナビ ゲーター の担当者 制による 就職支援 を受けた 者の正社 員就職率	④ハロー ワークの 職業紹介 による就 職氷河期 世代を含 む中高年 層 (35歳 ～59歳) の不安定 就労者・ 無業者の 正社員就 職件数					
令和7年度目標	1,680	1,736	34.0%	81.0%	93.0%	492	62.2%	92					
令和7年度実績	1,600	1,763	28.2%	79.8%	90.9%	515	66.7%	122					
目標達成率	95%	101%	82%			104%	107%	132%					

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

※就職件数は「(従来の)紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の)紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。